

# アダプタ付きジャッキキット

乗用ゼロターンモア側方排出または後方排出式用

モデル番号 126-7282

モデル番号 127-6666

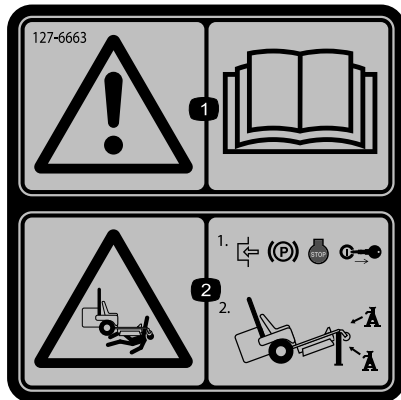
取り付け要領

## 安全について

### 安全ラベルと指示ラベル



危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



decal127-6663

127-6663

1. 警告オペレーターズマニュアルを読むこと。
2. 押しつぶされる危険駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜くことジャッキアップしたらスタンドで車体を支えること。



# 取り付け

## 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
ジャッキ	1	オプションのアダプタを取り付けます。
アダプタ	1	

## オプションのアダプタを取り付ける

オプションのアダプタを取り付けるとインパクトレンチでジャッキを上下することができます。

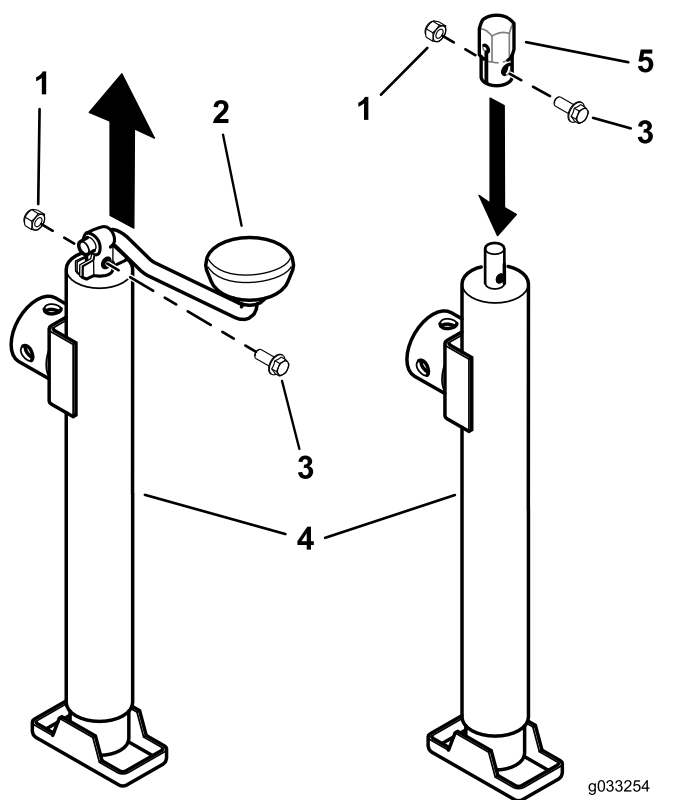


図 1

g033254  
g033254

1. 既存のロックナット
2. 取っ手を外す。
3. 既存のボルト
4. ジャッキ
5. アダプタを取り付ける

# 運転操作

## ジャッキの利用

ジャッキを使うと、機体前部を高くして刈り込みデッキを洗淨しやすくしたり刈り込み刃の付け外しを楽に行うことができます。

### 警告

機体の下に人がいるときに機体が突然落下すると、死亡事故を含む重大な人身事故となる。

- 整備作業を始める前にオペレーターズマニュアルをよく読むこと。
- マシンの整備を行う時には、必ずエンジンを停止し、駐車ブレーキをかけ、キーを取り外す。
- ジャッキで機体を浮かせたままで長時間放置しないこと。
- ジャッキは必ず平らな床面の上で使用するこ
- ジャッキは、ピンで確実にジャッキマウントに固定すること。
- ジャッキのみに頼って機体を支えてはいけな
- 必ずジャッキスタンドなどの支持物を併用すること。
- ジャッキで支えた状態で刈込デッキの着脱作業を行ってはならない。
- 使用ごとに、ジャッキとジャッキマウント点検し、破損の兆候がないことを確認してください。

注 承認されているジャッキ定格 907kg 以外のものを使用しないこと。

- ブレードPTOコントロールスイッチを切り、走行コントロールレバーをニュートラルロック位置にセットし、駐車ブレーキを掛ける。
- エンジンを停止させ、キーを抜き取り、各部分が完全に停止したのを確認してから運転位置を離れる。
- 燃料バルブが付いている場合は閉じる。
- デッキを移動走行位置まで上昇させる。
- ジャッキマウントにジャッキチューブを差し込み、取り付け穴をそろえ、ジャッキピンで固定する [図 2](#)。
- ジャッキについているハンドルまたはアダプタを回して、適当な高さにデッキを上昇させる。ジャッキを伸ばしすぎないように注意してください。

### 警告

機体を傾けると燃料が漏れ出す可能性があります。

- 作業を開始する前に燃料もれがないことを確認してください。
- 万一燃料が漏れていた場合には、すぐに機体を降ろして、エンジンの始動は避けてください。気化した燃料ガスが十分に拡散するまで引火の原因となるものを近づけない。

- ジャッキアップした機体は、必ずジャッキスタンドなどで確実に支えてください。
- 修理作業を実施する
- 整備作業が終わったら、ジャッキスタンドまたは同様の支持台を外す。
- ハンドルまたはアダプタを回してマシンを床に下す。
- ジャッキを取り外して格納する([図 2](#))。

注 使用していないジャッキを刈り込みデッキに収納することはできません。ジャッキを取り付けたままでモアを使用しないでください。

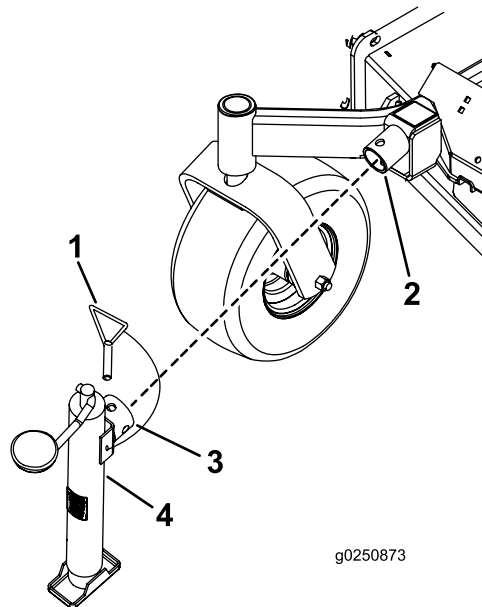


図 2

- ジャッキピン
- ジャッキマウント・チューブ
- ジャッキチューブ
- ジャッキ

- 燃料バルブが付いている場合は開く。

メモ